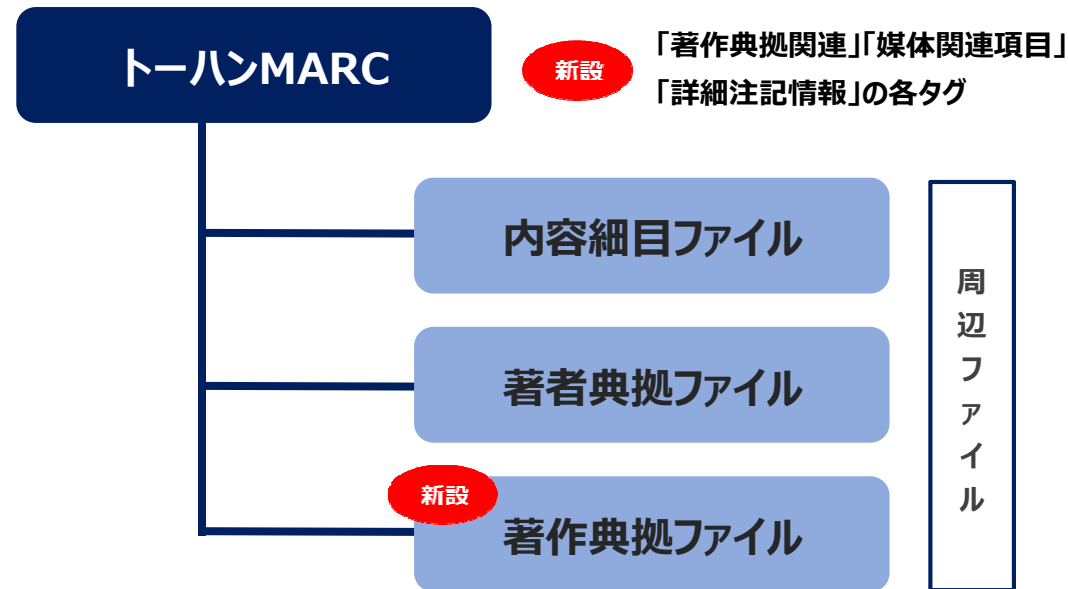


トーハンMARCにおける「日本目録規則2018年版」対応について

1. トーハンMARCの構造

トーハンMARCは、MARC本体と周辺ファイルで構成されています。
 現在、周辺ファイルは「内容細目ファイル」と「著者典拠ファイル」の2点をご提供していますが、「日本目録規則2018年版」への準拠対応に伴い、「著作典拠ファイル」の提供を新たに開始いたします。
 また、MARC本体のタグも増設し、更なる情報提供の充実を実現して参ります。



2. 日本目録規則2018への対応方針と対応内容

トーハンMARCの「日本目録規則2018年版」への対応方針は、次の通りです。

- ① 著作典拠コントロールを開始する
- ② 「日本目録規則2018年版」に対応したタグをMARC本体に増設する
- ③ 従来から提供しているMARC本体の項目は維持する

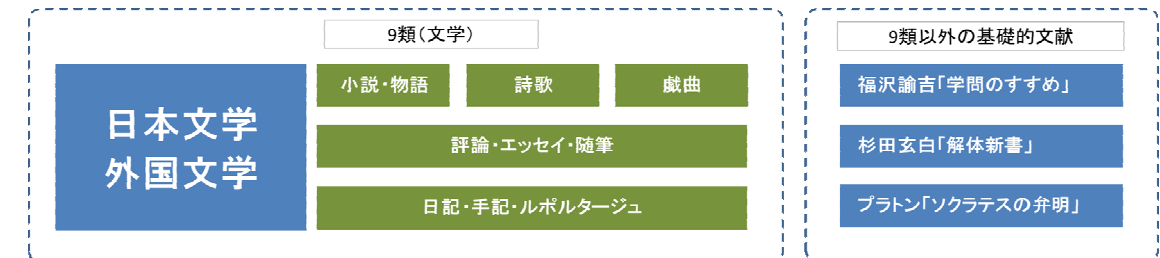
また、具体的な対応内容は次の通りです。

- ① 著作典拠ファイルの作成・提供
 ⇒ 著作間の関連を設定した著作典拠ファイルを作成・提供する
- ② MARC本体へのタグの増設等
 ⇒ MARC本体に著作典拠とリンクするタグを設定
 ⇒ 媒体関連項目情報（表現種別・キャリア種別・機器種別）を提供
 ⇒ 「注記」タグ情報を分割し、別のタグとして提供
- ③ 情報源の考え方の一部変更
 ⇒ 書名等を採録するルールの一部変更を実施

3. 著作典拠ファイルについて

新たに提供を開始する「著作典拠ファイル」は次の内容を予定しています。
 〔採録の対象と範囲〕

単行本と文庫本、通常版と愛蔵版など同一作品でMARCが2つ以上存在するものを対象といたします。採録の範囲は文学作品（9類）を中心といたしますが、9類以外の著名な基礎的文献も対象といたします。



〔著作典拠ファイルのデータ構成〕

著作典拠ファイルのデータ構成は下記を予定しています。

更新区分	更新の識別記号	創作者	著作の創作に責任を有する者の名称
著作典拠コード	作成時に採番されるNo.	形式	当該書誌のジャンル
更新日付	更新された日付	著作の日付	著作に係る日付
優先タイトル読み	優先タイトルの読み	創作者典拠コード	著作の創作に責任を有するものの典拠コード
優先タイトル	初出時または一般的に知られている書名	著作間の関連：優先タイトル	下記関連指示子に該当する優先タイトル
異形タイトル	改題や再訳時の書名	著作間の関連：関連指示子	先行・後続
原タイトル	翻訳物等の原書名		全体・部分
優先タイトル読みローマ字形	優先タイトル読みのローマ字形		原作・派生
異形タイトル読み	異形タイトルの読み	著作間の関連：著作典拠コード	上記関連指示子に該当する著作典拠コード
創作者読み	創作者の読み		

著作典拠ファイルはオプションファイルとして有償（税抜150,000円）での提供となります。提供方法については、弊社の図書館ネットワークシステム「e-slip」からのダウンロードとなります。

4. トーハンMARC本体の増設タグについて

「日本目録規則2018年版」への準拠に伴い、次のタグを増設します。

i) 著作典拠にリンクする情報

著作典拠ファイルに採録する情報のうち、次の項目をトーハンMARC本体にも採録します。

優先タイトル読み	優先タイトルの読み
優先タイトル	初出時または一般的に知られている書名
形式	当該書誌のジャンル
創作者	著作の創作に責任を有する者の名称
創作者読み	創作者の読み
創作者典拠コード	著作の創作に責任を有するものの典拠コード
優先タイトル読みローマ字形	優先タイトル読みのローマ字形
著作典拠コード	作成時に採番されるNo.

ii) 媒体等に関連する情報

MARC本体に「機器種別」「キャリア種別」「表現種別」という、媒体等に関連した情報を採録します。

機器種別…	機器不用、オーディオ、ビデオ、コンピュータなど
キャリア種別…	冊子、カード、シート、オーディオ・ディスク、コンピュータ・ディスク、オンライン資料など
表現種別…	テキスト、コンピュータ・データセットあるいはコンピュータ・プログラム、楽譜、地図、和声、二次元動画、静止画など

例えば、通常の書籍であれば「機器不用-冊子-テキスト」、CDであれば「オーディオ-オーディオ・ディスク-演奏」という情報が採録されます。

iii) 注記に関する詳細情報

従来の350Aに採録していた「注記」情報を分割し、詳細情報として提供します。なお、従来の350Aタグも引き続き提供いたします。

また、一部既存データのタグ番号の変更及びシーケンスの変更（リPEATブルなし⇒リPEATブルあり）を行います。

5. 情報源の考え方の一部変更

現状MARC作成の情報源としては、「本体表紙」「本体背表紙」「本体標題紙（タイトルページ）」「奥付」の4か所を並列で判断材料としておりましたが、対応後は「本体標題紙」の記述を第一優先といたします。

〔現在〕 4か所を並列で判断

表紙 = 背表紙 = 標題紙 = 奥付

〔対応後〕 「標題紙（タイトルページ）」の情報を第一優先とする。

標題紙 > 表紙、背表紙、奥付